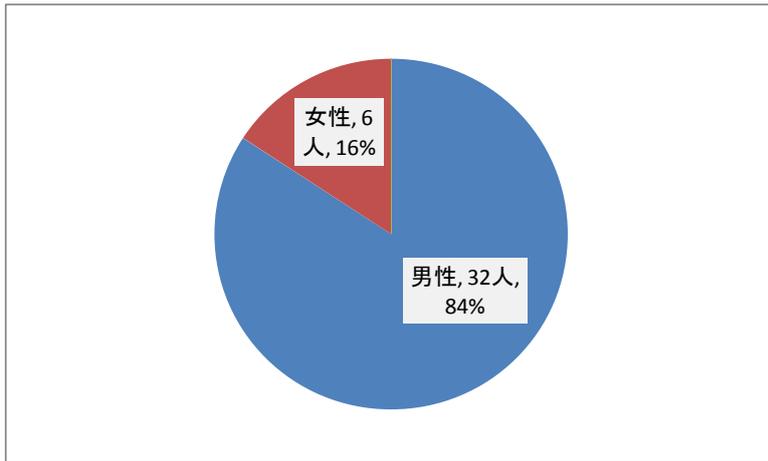


# 第1回 災強！ 霞が関防災キャンプ アンケート結果

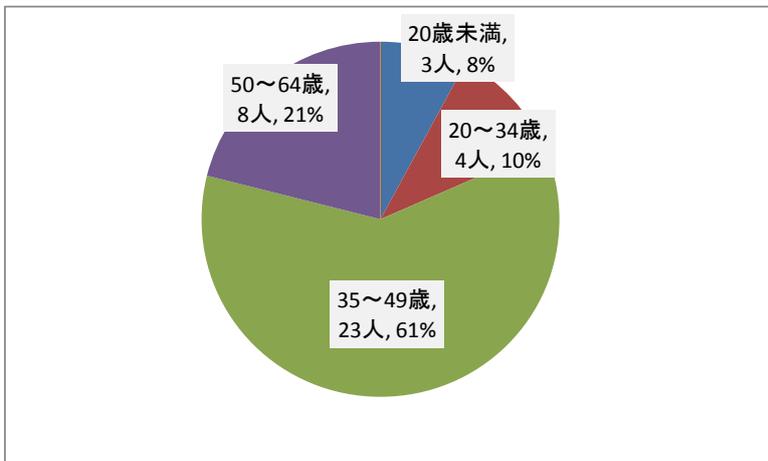
2013/7/19-20実施  
回答者38人 / 参加者38人

## 1. あなたの性別を教えてください。



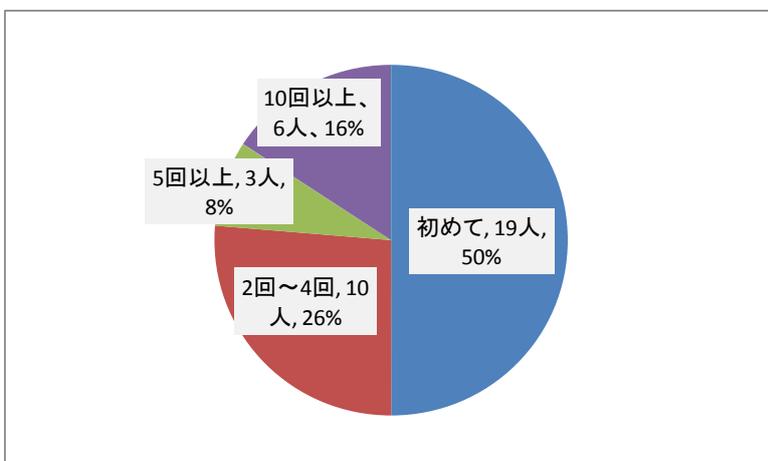
性別	回答数
男性	32人
女性	6人
無回答	0人

## 2. あなたの年代を教えてください。



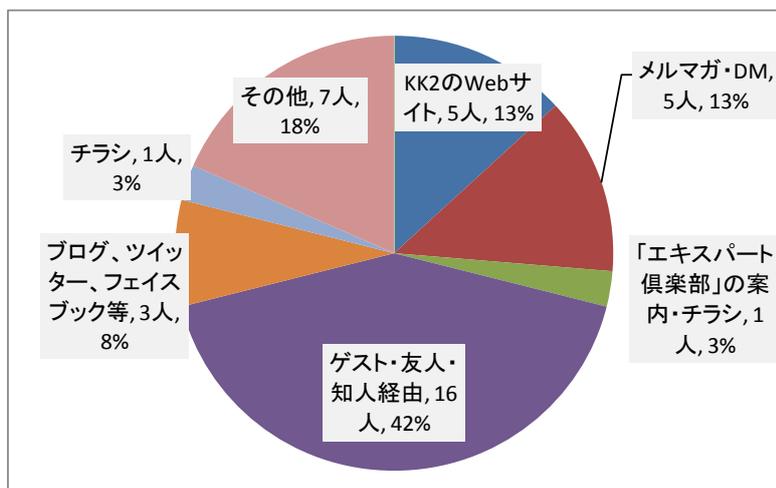
年代	回答数
20歳未満	3人
20～34歳	4人
35～49歳	23人
50～64歳	8人
65歳以上	0人
無回答	0人

## 3. KK2のプログラムにご参加いただいたことのある回数について教えてください。



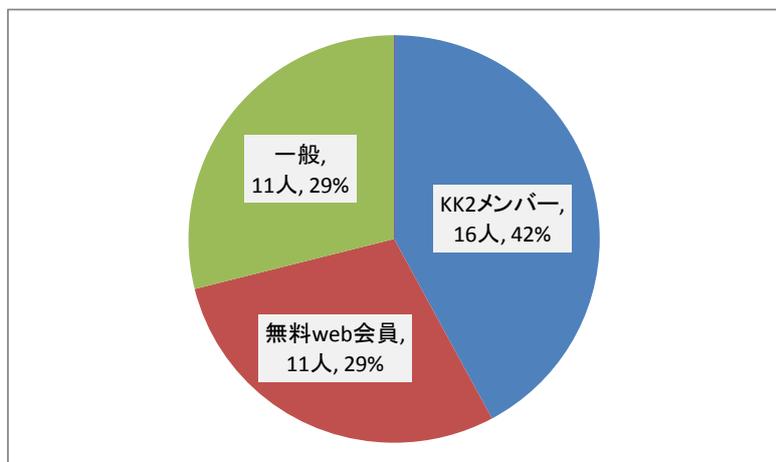
内容	回答数
初めて	19人
2回～4回	10人
5回以上	3人
10回以上	6人
無回答	0人

#### 4. 今回ご参加いただいたきっかけを教えてください。



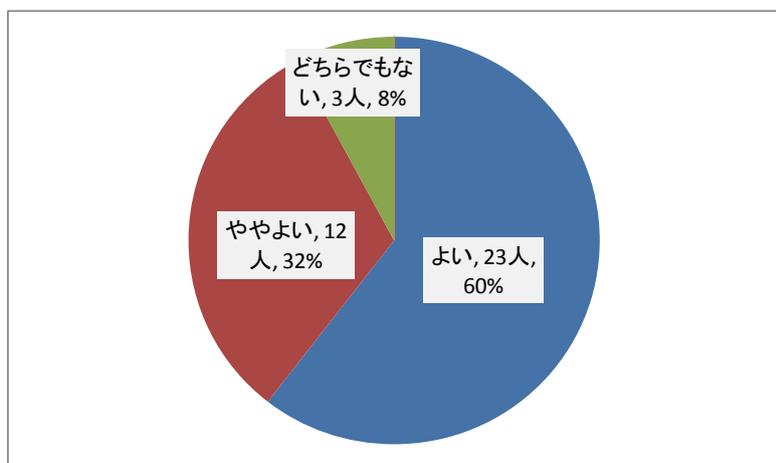
項目	回答数
KK2のWebサイト	5人
メルマガ・DM	5人
「エキスパート倶楽部」の案内・チラシ	1人
ゲスト・友人・知人経由	16人
その他webサイト	0人
ブログ、ツイッター、フェイスブック等	3人
チラシ	1人
その他	7人
無回答	0人

#### 5. あなたの会員属性を教えてください。



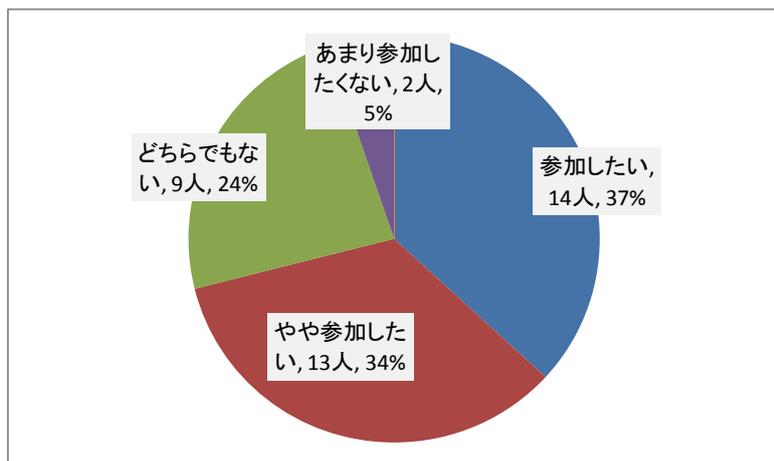
項目	回答数
KK2メンバー	16人
無料web会員	11人
一般	11人
無回答	0人

#### 6. 本日のプログラム全般についていかがでしたか？



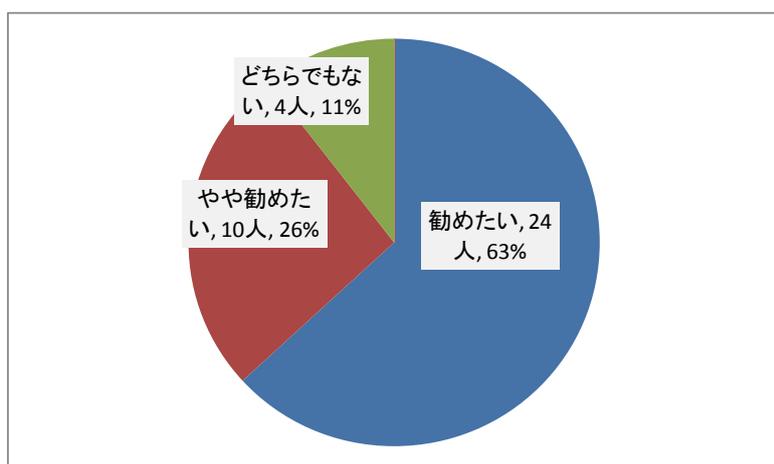
項目	回答数
よい	23人
ややよい	12人
どちらでもない	3人
あまりよくない	0人
よくない	0人
無回答	0人

### 7. 防災キャンプにまた参加したいと思いますか？



項目	回答数
参加したい	14人
やや参加したい	13人
どちらでもない	9人
あまり参加したくない	2人
参加したくない	0人
無回答	0人

### 8. 防災キャンプを他の人に勧めたいと思いますか？



項目	回答数
勧めたい	24人
やや勧めたい	10人
どちらでもない	4人
あまり勧めたくない	0人
勧めたくない	0人
無回答	0人

## 9. 自由記述

- ・気づきがあちこちに一杯のキャンプでした！
- ・都市型のキャンプという雰囲気が出ていました。  
集団での行動でいろいろ学べました。
- ・夜ねむかった
- ・帰宅困難になりビルの宿泊はつらいと感じました
- ・貴重な体験が出来たと思います。特に目隠しでの移動は今後も続けてもらいたいと思います。夜遅いのはつらかったです・・・
- ・応急手当の方法を教えてください
- ・目的をしぼった方が参加しやすい。帰宅困難の実感がもう少し体験したかった
- ・タイムスケジュールの改善を求む(2:00就寝は子供に厳しい)
- ・今回はpositive & Activeに動く人が多かったが、実際はそうではないだろうなと思いつながら行動していました。そういうケースも第2回以降は取り入れていけば良いかなと思います。鎌田教官、スタッフのみなさまありがとうございました。またよろしくお願ひします。
- ・体力が不足している。場づくり、積極的な役割参画などが苦手でうまくできない。コミュニケーションが少ない。
- ・全体的にはとても素晴らしいプログラムでした。もう少し、状況(帰宅困難なのか？避難所を想定しているのか？)、目的、ゴールなど明確になっていた方が動きやすかったかなと思います。次回も期待しています！！
- ・色々勉強になりました。ありがとうございました。
- ・今回のキャンプを通じ、改めて「おもいやり」の大切さを認識いたしました。出来る限りの人々に感謝される様な人間力を今後も磨いていこうと思っております。有難うございました。
- ・様々な気づきがありました。ありがとうございました。こういったギジ体験を重ねて備えていくことが大事だと思います。
- ・初めての試みということで実施したことそのものが素晴らしいとしか言いようがないです。改善して欲しいことは特にはないですが、継続することが大事だと思います。これからもよろしくお願ひします。出来ることがあればサポートしていきたいと思ひます。有難うございました。
- ・早速今日からできることを実践。非日常は日常の備えあって乗り切れる！
- ・お子様の参加があり良かった。
- ・すごく気づかされた。発見がありました。
- ・子供も楽しく学べてよいプログラムでした。ありがとうございました。
- ・3.11のあとは意識が高かったものが首都口の災害はまだ先と勝手に安心しているのきな自分に気付かされた。これでは大切な人を守れないと、具体的な行動を起こすきっかけをあたえていただきありがとうございました。
- ・実際の災害避難時、メンタル的に一番負担となるのは「この避難生活はいつまで続くのだろうか・・・？」という不安だと思う。今後はそのような精神的ストレスに耐久力をつけるセミナーも必要だと思う。
- ・実際に体験してみて分かることが非常に多かったです。  
1人1人の話が長く間延びし内容が薄まってしまったように思ひました。
- ・今後別の内容ならば参加する
- ・「道徳」という言葉の意義を強く認識できました。「元気」をいただきました。ありがとうございました。
- ・第一回とはいえ、深夜2:00迄、翌朝6:00スタートのプログラムは過酷でした。でも避難時の辛さを少しでも感じ取ることが出来た気がします。もう少し大切な人の事を想う時間のゆとりが欲しかったとは思ひます。
- ・就寝後、トイレの電気を付ける方法が判らなかつた。汚したくないのでトイレの電気は付けて欲しい。4時頃モニターが突然ブルーで点灯した。まぶしくて寝れないのでモニターは消して欲しい。後、いくらなんでも寝る時暑すぎだつた。涼しくして欲しい気持ちもあるが、水分不足が怖いので水の支給を増やして欲しい。(そういえば2ℓ×3本？の水があつたはずだけど機能しなかつた)
- ・この体験は必要だと思います。
- ・もう少し帰宅困難色を強くしてもよいと思ひました。
- ・自分に足りないものを感じさせられました。緊張感をもっともてる内容があつてもいいと思ひます。
- ・明りがもう少ししぼれて本当の「まっくら」を経験してみたかった。気候に恵まれてさほど暑さが辛くありませんでしたが、本当の場合を考えるとゾッとしますね。貴重な経験をさせていただいてありがとうございました。
- ・このプログラムは大事だと思います。人とのかきずなは大切だなと思ひました。楽しかったです。もう1泊したいです。
- ・自ら考えながら参画する運営は良い。体験学習の後、実際の避難所の事例等を紹介し、より理解、必要性を深める形にしても良いのではないかなと思ひます。
- ・盛り沢山の内容でしたが、他の班の方々と交流する時間があまり無かつたのが少し残念でした。  
実際に被災したとき、何ヶ月も集団で暮らすというシミュレーションができたのが良かったです。
- ・(主催者側として)人数は40人が最適だつたと感じました。定員の60人だと多すぎる？目隠しツアーはやはり想定以上に時間(45分)かかつたが混乱もなくよかつた。そのため時間が少々おしぎみになつた感があり、みんなで遊ぶ時間がなくなつたのが残念。キャンプファイヤーは少し長く感じたのでもう少しやり方を考えてもよいかも？  
(参加者側として)みなさん意識の高い人が多かつたので役割分担で動くときなどスムーズにできた。やはりしんどいプログラムだつたが、一度体験するとよいプログラムと感じた。3.11から2年たつたがやはり防災意識が低くなつているのでよい機会だつた。避難所生活の大変さが身にしみた。